科目名	機械工学ゼミナール	英語科目名	Mechanical Engineering Seminar	
開講年度・学期	平成28年度・前後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻機械工学コース1年	
授業形態	演習+講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2	単位種類	学修単位（講義B・演習）	
担当教員	原則として特別研究Iの指導教員	居室（もしくは所属）	機械工学科棟、専攻科棟4F	
電話		E-mail		
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
	1. 問題意識を持ち、自らその解決策を調査検討できること。	②	B	d-2, d-3, e, h
	2. 調査内容に基づいた討論・主張等を展開し、要点を整理できること	②	B	d-2, d-3, e, h
	3. 調査結果をまとめ、他人に説明できること。 (個別の詳細な到達目標はゼミナール毎に設定する)	②	B	d-2, d-3, e, h
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
到達目標1：テーマに関する適切な教材の入手および活用要領を評価し、60%以上の評価で達成とする。 到達目標2：論理の展開に筋道を立て、要点を整理する能力を評価し、60%以上の評価で達成とする。 到達目標3：発表方法を選択し、自分の主張を第三者に正しく伝えるコミュニケーション能力を評価し、60%以上の評価で達成とする。 (個別の詳細な評価方法はゼミナール毎に設定する)				
評価方法				
テーマに関する適切な教材の選択要領および理解度、発表方法・要領・内容について理論的、技術的観点から総合的に評価する。 (個別の詳細な評価方法はゼミナール毎に設定する)				
授業内容				
前期、後期とも1つのテーマを選び分担して授業を担う。 1. 数値解析特論 2. 材料工学特論 3. 生物運動解析特論 4. 制御工学特論 5. 材料力学特論 6. 機械加工工学特論 7. その他				
キーワード	数値解析、材料、制御、機械加工			
教科書	担当教員の指示による			
参考書	担当教員の指示による			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	輪講、卒業研究、輪講の内容に関連した科目			
現学年の関連科目	特別研究I			
次年度以降の関連科目	特別研究II			
連絡事項				
1. 配属された研究室の指導教員の下で、調査・討論・プレゼンテーション等を行う。 2. 外国の文献に親しみ、国際感覚を身に付けることも重要である。				
シラバス作成年月日	平成28年2月29日			